

平成22年度 行政監査結果(所見)に基づく措置状況等の報告

- 1 監査の種類 行政事務の執行についての監査(行政監査)
 2 監査のテーマ 市庁舎、各施設の美術工芸品の管理及び活用状況について
 3 監査対象 教育委員会 図書館
 4 監査実施期間 平成22年11月26日～平成23年2月8日
 5 監査結果報告 平成23年3月31日

監査の結果(所見)

措置(具体的内容)・対応状況

【図書館】

| | |
|---|--|
| <p>(1)2階郷土作家コーナーや神前書庫において、取り外された美術工芸品が、箱に入れたり覆いを掛けることなく保管されており、額の一部が破損していたり退色が認められる事例も見受けられた。蔵書数の増加に伴い書架等を増設してきており、美術工芸品を展示できるスペースがなくなって活用が困難となり倉庫等で保管している現状であるが、品質劣化防止のため適正な保管に努めるとともに、今後も展示スペースを確保することが困難な見通しであれば、定期的に架け替えるなど有効活用の方策を検討すること。 【検討事項】</p> | <p>【検討中】 平成23年9月30日 神前書庫に保管中であった美術工芸品は全て図書館に移動し、館内で全て管理することとした。また、備品台帳とは別に、各々の写真、展示および保管場所、備品管理番号を記した美術工芸品ファイルを作成した。保管中のものは、一部を除き保護シートで梱包し、品質が劣化しないよう対処した。額が破損しているものは、修繕について検討中である。また、今後の活用については、安全面を配慮した上で架け替えなどを検討している。</p> |
|---|--|